

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
591	個人山行	ハイキング		海外	オーストリア チロル地方	7/24	8/5	インスブルック コングレス前(フンガーブルクバーン乗り場前)9:00=バス(=ケーブル=ロープウェイ)…10:30頃インスブルック周辺、チロル地方の一般向けハイキングコース…12:30頃山小屋/屋敷12:30~13:30頃…ハイキング(=ロープウェイ=ケーブル)=バス16:00頃コングレス前 ※ケーブル、ロープウェイは、コースにより利用。コースは、曜日とメンバー、天候により当日にガイドが決定した。	昨年は、豪雨、雷雨で毎日大変だったが、今回は晴天に恵まれ美しい風景を楽しめた。ハイキングの他にマウンテンバイクも盛んでコースも充実している。中東の国が揃えていて、観光だけでなく住民のようであった。帰国時、台風到来が懸念されたが、ギリギリ台風にもあわずにすみホッとした。
592	個人山行	ハイキング		海外	四姑娘山トレッキング ・大姑娘山	7/25	8/3	7/25成田国際空港17:25=22:20成都 成都空港商務酒店(泊) 7/26成都8:00=10:00バグセンター バグ見学11:30=(東回りルート)12:30=四姑娘山麓 日隆 聖山大酒店(泊) 7/27聖山大酒店8:30=巴郎山峠(花畑 四姑娘山遠望)9:30~10:30=日隆周辺フラワーハイキング2H 聖山大酒店(泊) 7/28聖山大酒店8:00=海子溝…老牛園子…14:30大姑娘山ベースキャンプ(泊) 7/29大姑娘山B/C8:30…海子溝…山上湖・大海子…13:00大姑娘山B/C(泊) 7/30大姑娘山B/C8:30…14:00第1キャンプ(泊) 7/31第1キャンプ4:15…大姑娘山7:45~8:45…14:15大姑娘山B/C(泊) 8/1大姑娘山B/C6:45…11:15日隆 聖山大酒店12:30=16:45成都 銀河王朝大酒店(泊) 8/2銀河王朝大酒店10:00…市内観光…13:30銀河王朝大酒店14:30…武侯祠・錦里観光…19:30銀河王朝大酒店(泊) 8/3銀河王朝大酒店6:00=6:30成都空港9:00=15:20東京成田	雨季にも関わらず、お天気に恵まれて沢山の花々と出会い、ブルービーは真っ盛り、素晴らしいフラワートレッキングと大姑娘山頂から朝日に輝く、四姑娘山群や辺りの山々に感動した。初めての5,025m峰、高度障害もなく参加者全員和気藹々と登頂できたことに感謝の山行であった。
593	個人山行	ハイキング		北海道	表大雪・トムラウシ山	7/26	7/30	7/26相原=羽田空港14:00=旭川空港15:40=大雪山白樺荘YH(泊) 7/27旭岳ロープウェイ=姿見駅6:30…旭岳10:30…北海岳13:00…16:00白雲岳避難小屋(泊) 7/28白雲岳避難小屋5:00…忠別岳11:30…五色岳15:00…18:00ヒラカ岳避難小屋(泊) 7/29ヒラカ岳避難小屋4:00…トムラウシ山11:00…短縮コースP18:30=19:00大雪荘(泊) 7/30国民舎大雪荘=新得=帯広=帯広空港15:35=羽田空港17:15=20:30相原	全日晴天に恵まれ念願の表大雪縦走を果たすことができました。大雪山はそのスケールの大きさと正に天空の楽園であることを実感しました。この時期はチングルマの花畑で白雲岳から化雲岳にかけて現れる大群落は旺盛でしたが白雲岳避難小屋で戸部智恵わたしたちの山行の写真家・岡田成治氏の話によると今年の花の咲き具合は6月の悪天候の影響でよくないとのことでした。閉口したことは煮沸水しか飲めない事でしたがヒラカ岳であった北大生から雪渓直下ならOK飲んでますよ！と言われて錠を破り飲んで冷たのなんと言ったこと。目標のトムラウシは大きな岩石に囲まれた山の印象で遠くからゆったりとした山容の印象とは大違いました。トムラウシ温泉までの下山路は晴天が続いていたため完全に乾燥状態で快調に歩きました。ヒラカ岳雪渓上部の岩塊でナクワサギに遭遇、化雲岳木道上に比較的新しいヒグマの糞がありました。
594	個人山行	ハイキング		上州	榛名山・赤城山	8/1	8/4	8/1自宅6:00=練馬IC=(群馬観光)=16:05伊香保温泉(宿泊) 8/2宿8:35=9:07榛名山湖P9:30…10:30榛名山山頂ロープウェイ11:20=11:23榛名山高原駅…榛名山(群馬観光)=伊香保温泉(宿泊) 8/3宿8:17=9:40大洞P9:55=10:10駒ヶ岳登山口P10:11…11:25駒ヶ岳11:45…12:02後線ベンチ12:02~12:50…14:02駒ヶ岳登山口P14:15=15:10老神温泉(宿泊) 8/4帰宅	榛名山では歩き始めてすぐにシューズの靴底が両方ともはがれる。下山はロープウェイに変更。事前の装備点検の重要性を認識した山行でした。
595	個人山行	ハイキング		北アルプス	薬師岳・黒部五郎岳	8/1	8/5	8/1八重洲22:30(バス)= 8/2=5:40富山6:10(バス)=8:10折立3:30…五光岩ベンチ12:54~13:06…太郎平小屋14:19~14:35…14:58薬師峠(幕営) 8/3薬師峠6:25…薬師岳山荘8:03…薬師岳9:24~9:36…薬師岳山荘10:50~10:57…11:53薬師峠(幕営) 8/4薬師峠4:28…北ノ岳7:40~7:53…中俣乗越9:39…黒部五郎岳12:40~12:54…15:29黒部五郎小舎(幕営) 8/5黒部五郎小舎3:42…三俣運華岳分岐5:22…双六小屋7:21~7:35…弓折乗越8:55…鏡平9:27…わさび平小屋12:00…13:10新徳高温泉=平湯温泉=松本=八王子	全行程快晴高温。バテないことを最優先に行動。3日目は体調に留意し、ゆっくりとした速度で歩。計画では黒部五郎岳から一気に三俣山荘まで行く予定だったが、疲れたを考慮して黒部五郎小舎に幕営。4日目は、その分を取り戻すために予定外発時刻より早めに出発し、双六小屋到着時に計画書段階の時間にキャッチアップすることが出来た。当初予定しなかった黒部五郎の山小屋は、泊まってみると緑豊かな環境でおすすめの山小屋です。
596	個人山行	ハイキング		北アルプス	後立山・針ノ木岳	8/1	8/5	8/1町田10:00(車)=大町(泊) 8/2大町(車)=扇沢7:10…12:15針の木小屋(泊) 8/3針の木小屋6:15…7:15蓮華岳…針の木小屋8:15~8:35…針の木岳9:35~9:45…11:00スバリ岳・赤沢岳13:45~14:15…15:55新越山荘(泊) 8/4山荘6:10…岩小屋沢岳…種池山荘8:45~9:10…10:15路ヶ岳(中岳)10:15~10:25…種池山荘11:40~13:00…15:45扇沢(車)=大町温泉(泊) 8/5大町温泉(車)=町田	全ての日が晴天に恵まれた。後線より北アルプスの全貌が見えた。眼下に黒部湖、目前に迫る剣ヶ、鹿島槍ヶ岳などの雄姿を堪能した。
597	個人山行	岩登り		北アルプス	明神主稜〜前穂高岳	8/1	8/3	8/1 相原 8:30=沢渡 P=上高地…13:00小梨平(テント泊) 8/2 小梨平4:00…岳沢登山口…7番標識6:00…5峰南西尾根…5峰9:40…11:00 4峰幕営地 8/3 幕営地5:00…明神本峰6:20…9:15前穂高岳9:45…12:30岳沢小屋12:50…15:00上高地=沢渡 P=電島温泉=21:30相原	一昨年のリベンジが出来て良かった。暑い中、テント装備とロープと水各自40を持って急登と岩峰を歩くのは結構疲しかった。距離は長くなるが、奥穂高山荘に泊まって逆ルートで行く方が、難垂も少ない、荷物が軽くて楽かもしれない。でも、4峰の幕営地は大きなテントは張れないが、景色が良く、明神岳を独り占めしているような感じが素晴らしい。
598	個人山行	ハイキング		丹沢	弘法山	8/3	8/3	町田6:15=秦野…弘法山登山口7:15…弘法山9:00…10:30鶴巻温泉(入浴)…鶴巻温泉=12:30町田	夏の弘法山は大きな木が茂って暑くないと聞き、試しに早起きして行ってみた。大きな山に行く前の足慣らしになった。暑い夏を気持ちよく過ごす1つのやりかたかな。
599	個人山行	ハイキング		北アルプス	船窪岳・北葛岳	8/3	8/5	8/3自宅20:00= 8/4=1:00七倉山荘P(仮眠)6:00…船窪小屋11:00~11:30…七倉乗越12:20…北葛岳13:30~13:45…七倉乗越14:30…15:30船窪小屋(泊) 8/5船窪小屋8:20…2450m峰7:55…船窪小屋9:45~11:00…14:30七倉山荘P=自宅	両日ともに天候に恵まれ、360度のパノラマ風景を楽しみながら歩くことができた。船窪山頂から船窪岳II峰(2459m)までのルートは、ガレ場が続くことも崩れ落ちている箇所があるので、滑落には充分注意が必要である。
600	個人山行	ハイキング		北海道	十勝岳	8/3	8/5	8/3鶴川13:00=羽田16:00=17:30新千歳空港18:00=21:11美珠(泊) 8/4美珠6:00(タクシー)=6:30望岳台6:50…8:00雲ノ平分岐…8:20十勝岳避難小屋…9:40昭和噴火口…十勝岳11:15~11:4…昭和噴火口12:20~13:00…14:00十勝岳避難小屋…14:20雲ノ平分岐…15:00望岳台15:30(タクシー)=16:00美珠=17:22 美珠=19:25札幌(泊) 8/5札幌6:30=新千歳空港8:30=10:05羽田)=12:00鶴川	お天気に恵まれて、北海道の夏を感じるいい山行でした。モンペル(大雪東川店)主催の現地集合の山行で5名の足並みもそろっていたため昭文社の参考予定時間を上回るペースで歩きました。
601	個人山行	岩登り		奥多摩	越沢パットレス	8/3	8/3	鳩ノ巣8:00…越沢パットレス	
602	個人山行	ハイキング		日光・那須	日光 丸山・赤塚山	8/4	8/4	町田6:00=9:40霧降高原P10:00…赤塚山11:40~12:50…小丸山・キスゲ平13:30…丸山14:05…八ヶ原14:30…15:05霧降高原P15:30=20:30町田	霧降高原の風が爽やかで、夏の日帰し山行にお奨めです。
603	個人山行	ハイキング		北アルプス	白馬鍾ヶ岳	8/4	8/5	8/4町田7:30=八王子=11:27白馬11:45=猿倉12:20…16:15白馬鍾温泉(幕営) 8/5鍾温泉14:30…7:10鍾ヶ岳後線…白馬鍾温泉…12:50猿倉=白馬=町田	歩いていない猿倉〜鍾温泉〜鍾ヶ岳分岐のコースを選択。朝から風が強く鍾ヶ岳への後線は強風で立っていられない状況。3〜4時間停滞すれば納まるかもという予報だったが予備日が無いので撤退。
604	ハイキング 企画部&山 スキー部	ハイキング		頸城	北信5岳：斑尾山・黒姫山(信濃富士)	8/4	8/5	8/4町田7:10=相模原愛川IC=豊田飯山IC=12:00斑尾高原キャンピングパーク…14:30斑尾山…15:30斑尾高原キャンピングパーク(幕営) 8/5斑尾高原キャンピングパーク6:00=6:45大橋P…西登山道入口7:15…古池7:45…新道分岐8:40…黒姫山10:45~11:00…大池11:30…天狗岩12:30…笹ヶ峰分岐12:45…新道分岐13:30…14:30大橋P14:45=21:00町田	北信5岳の2つ：斑尾山・黒姫山(信濃富士)を晴天猛暑の中、足並みをそろえスケジュール通りの行動が出来ました。冬シーズンの調査としてコース概要を確認できた。特に、黒姫山からの清降コースは、乙妻・高妻山の雄大な景観が広がって素晴らしい。
605	個人山行	ハイキング		北アルプス	双六岳・三俣運華岳	8/4	8/7	8/4八王子7:01=松本10:40=12:45新徳高温泉13:25…15:30わさび平小屋(泊) 8/5わさび平小屋5:20…小池新道5:45…鏡平10:00~10:40…弓折乗越12:20…14:05双六小屋(泊) 8/6双六小屋5:25…双六岳7:00~7:30…三俣運華岳9:10~9:30…双六小屋11:45~12:45…弓折乗越14:15…15:15鏡平小屋(泊) 8/7鏡平小屋5:45…小池新道9:15…11:45新徳高温泉13:40=15:45松本16:58=19:02八王子	8/4 わさび平小屋へ向かう林道脇からクマ(大人)が現れた。ごく至近距離(5m以内)での遭遇。クマはUターンして戻っていたため難なし。山荘の管理人によると、寝室の窓をクマが開けることがありますとのこと。行程の4日間は天候に恵まれ、眺望、雪渓の残るカールの高山植物を楽しんだ。鏡池の水量が例年に比べると少なめなよう。雷鳥は現れなかったがオオジョウの愛らしい姿を見ることができた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
606	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	富士・御坂	十二ヶ岳	8/5	8/5	町田6:10(車)=河口湖IC=文化洞トンネルP8:20…9:30分岐 …10:00毛無山…吊橋…十二ヶ岳12:05…12:30…桑留尾… 森下キャンプ場…14:40文化洞P=相模原愛川IC=相模大野	久振りの十二ヶ岳でしたが今回は少人数で良かった。思ったより大汗もかかず尾根歩きは快適だった。
607	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳山・日の出山	8/5	8/5	町田6:48=八王子=立川=青梅=御嶽…バス停8:36=8:50 ゲザブル駅=山頂駅13:00…八幡池…16:00山頂駅… ターゼンター…日の出山…13:30つるつる温泉15:25=武蔵五日市=町田	可憐なレンゲショウマの群生は4割位の咲き具合。満開は来週末か？
608	個人山行	ハイキング		北アルプス	白馬鍾温泉	8/5	8/7	8/5町田6:30=双葉=安曇野インター=白馬八方=リゾート イン 静観…ゴンドラ アダム・アルペンクワッド・グ ラートクワッド=山頂駅13:00…八幡池…16:00山頂駅= ゴンドラ・リフト=リゾートイン 静観(泊) 8/6宿=7:40 猿倉山荘…10:30小日向温泉…14:20白馬鍾温泉小屋(泊) 8/7小屋6:10…小日向温泉…11:30猿倉山荘=白馬八方の 湯=18:30町田	1日目、八方池までの散策は天気も良く、白馬三山や周囲の山々、マツムシノヤクガイソウの群落が素晴らしい。2日目は小日向温泉あたりから温泉まで至るところでヤマキンのボウゴとミヤマキンバイの黄色の競演、夜は温泉と満点の星を楽しんだ。
609	個人山行	ハイキング		北海道	羅臼岳(知床富士) ・雄阿寒岳	8/5	8/10	8/5根室中標津空港14:50(車)=17:30木下小屋(泊) 8/6 木下小屋4:15…8:10羅臼平…羅臼岳9:35…10:00…14:35 木下小屋(泊) 8/7木下小屋=知床五湖観光=阿寒湖畔 キャンプ場(幕営) 8/8キャンプ場=雄阿寒岳登山口5:40 …雄阿寒岳10:25…10:40…14:40キャンプ場(幕営) 8/9 阿寒湖畔キャンプ場=釧路温泉観光=茅沼温泉(泊) 8/10茅沼温泉=釧路観光=12:00釧路空港	羅臼岳登山は快晴のもと、オホーツク海、根室湾、知床連山の眺めを楽しんだ。沢筋ではチングルマ、エゾコザクラ、ツガクラなどの花が見られた。山頂では風が冷たかった。雄阿寒岳では雲の眺望は余り得られなかった。3日目で天候が不安定で毎晩雨が降った。
610	個人山行	沢登り		南アルプス	尾白川 鞍掛沢金山沢	8/5	8/6	8/5 自宅5:30=8:00日向山登山口P8:20…9:40林道終了 尾白川本流入渓10:20…乗越沢出合…14:15鞍掛沢1670m付 近幕営 8/6 幕営地6:30…金山沢出合1622m…登山道 2200m付近11:20…駒岩12:10…13:55日向山14:10…15:10 日向山登山道P	5日の鞍掛沢は難しい滝はなくスムーズに進行できた。ただあまりの暑さに何度か滝つぼにひたつてしまった。6日の金山沢は10mクラスの登れぬ滝が多きから高巻きの連続となった。最後に出てくる40mドーム型滝は右岸から巻いたが途中のトラバースがきざしかった。
611	個人山行	ハイキング		北アルプス	大日岳	8/6	8/8	8/6町田7:45=八王子=松本=信濃大町=扇沢=室堂… 15:00雷鳥沢ヒュッテ(泊) 8/7小屋6:15=御前小屋 9:00…新室堂乗越…奥大日岳12:30…大日小屋15:15…大 日岳…16:20大日小屋(泊) 8/8小屋6:15…大日平山荘 9:10…大日岳登山口12:00…称名滝展望台13:00=立山= 富山駅15:08=大宮=19:00町田	
612	個人山行	ハイキング		北アルプス	穂高連峰	8/6	8/9	8/6松本=12:00上高地=15:30穂尾山山荘(泊) 8/7穂尾山 荘6:00…7:30本谷橋…9:00濁沢…13:30穂高岳山荘(泊) 8/8穂高岳山荘5:00…濁沢岳・穂高岳山荘6:40…奥穂高 岳9:30…結美子平12:30…岳沢パノラマ14:30…17:30岳沢 ヒュッテ(泊) 8/9岳沢ヒュッテ7:00…10:30上高地バス ターミナル=松本=東京	横尾大橋を濁沢側に渡ったところで登山道の木の上にいた熊に遭遇、熊も驚いたのか5m位の距離に木から飛び降り逃げたので安堵でした。8日の14時頃までは天気も良く展望に恵まれた穂高の稜線でした。お知らせです、国内の3000m峰21座(ジャンダルムは奥穂高岳の一部のぞく)を今回の濁沢岳で同行のSさんが全て達成しました、頑張りました、おめでとう。
613	個人山行	沢登り		北アルプス	奥飛騨 高原川白水谷 と沢上谷 乗鞍岳 乗鞍高原滝 廻り	8/7	8/10	8/7 藤が丘駅6:30=中央道=12:45平湯C P 8/8 C P 7:00=7:50白水谷入口8:30…co900大滝12:10…林道co765m から沢…取水口から沢下降13:20…白水谷入口14:00 8/9 C P 7:00=7:45沢上谷出合8:20…五郎七郎滝8:45…岩 淵滝9:55…10:40養谷大滝11:00…11:40…12:20co960橋 12:30…県道…出合13:45 8/10 C P 8:30=乗鞍高原… 10:00滝廻り(三本滝、善五郎滝、番所大滝) 13:00=帰京	奥飛騨の別天地平湯キャンプ場をベースに、美濃の白水谷、ナメの沢上谷(そうだに)、乗鞍を巡る「僕と私の夏休み」。いずれもランク高お勤め、百間は一見に如かず、古橋集落から沢上谷に至る県道84号は橋の崩落で通行止め、岩井戸から高原川を渡りすぐのバス停手前の集落まで県道へ、沢上谷養谷大滝は左岸の高巻きに注意。登りは赤テープから袖道へ。下降は残置ロープ3ピッチ70mで腕力を要する。同谷でツギた流しソーマンは沢水ぬめるか来年に繰越。
614	個人山行	ハイキング		上信越	志賀高原 岩菅山	8/10	8/11	8/10相原20:30=高尾山IC=24:30小布施PA(仮眠) 8/11PA6:30=信州中野IC=聖平登山口8:00…ノッキリ 10:10…岩菅山11:10…裏岩菅山12:20…岩菅山13:10… ノッキリ13:45…聖平登山口15:25=日帰り温泉(木戸池温 泉ホテル)=21:20相原	朝方、雨模様の中、天候の回復を期待して出発。稜線に達する頃には雨も上がり、志賀高原周辺の山々も眺めることができた。次は残雪期にスキューで来てみたいと思いました。
615	個人山行	ハイキング		上州	両神山	8/10	8/11	8/10町田20:00=圏央道=関越道花園IC=野寄居有料道路 =国道299=道の駅両神山温泉業師の湯P(仮眠) 8/11日向大 谷5:50…会所6:25…清滝小屋8:22…両神山9:23…両 神山9:46…10:18…両神山10:38…清滝小屋11:18… 11:54…会所13:09…13:39日向大谷口=日帰りの湯(国民 宿舎両神山)=町田	前夜の雨で岩の道が滑りやすく、注意がいつも以上に要しました。
616	個人山行	ハイキング		北アルプス	五竜岳	8/10	8/12	8/10町田22:30= 8/11=五竜ゴンドラP(仮眠)6:30~ 9:00=アルプス平9:10~9:20…大遠見山13:00~13:10… 15:15五竜山荘(泊) 8/12五竜山荘6:00…五竜岳7:10~ 7:20…五竜山荘8:00…8:20…大遠見山9:55~10:00…アル プス平12:00~12:15=12:25五竜ゴンドラP14:00=21:00 町田	生憎の雨と霧。八峰レット・鹿島槍ヶ岳縦走は断念。五竜岳ピストンのみとなった。11日山の日、五竜山荘は宿泊者は凄く人数で溢れていた。
617	個人山行	ハイキング		南アルプス	荒川三山	8/10	8/13	8/10名古屋20:30=25:00畑薙P(仮眠) 8/11畑薙P P6:15=7:20樺島P 8:00…鉄塔橋9:00…岩頭見晴9:45… 小石下10:45…清水平12:30…見晴台13:40…16:00千枚小 屋(泊) 8/12千枚小屋4:40…千枚岳5:40…悪沢岳7:40… 中岳避難小屋8:45…荒川小屋9:50…11:40…大聖寺平 12:10…小赤石岳13:10…赤石小屋分岐13:40…赤石岳 14:05…14:10赤石岳避難小屋(泊) 8/13赤石岳避難小屋 4:55…富士見平6:40…赤石小屋7:10…8:10…10:55樺島P 13:00=畑薙P14:00=名古屋	2日目(8/12)は雷雨雲の通過待ちのために荒川小屋で2時間ほど待機したことが影響して、当初計画していた赤石小屋まで行かずに、赤石岳避難小屋に宿泊した。天候には恵まれなかったが、夏山のお花畑を満喫することができた。
618	個人山行	ハイキング		南アルプス	三伏=赤石岳=畑薙 縦走	8/10	8/16	8/10町田=新宿11:05(バス)=松川IC下車(14:49)=伊那 大島駅 8/11伊那大島駅6:45(バス)=鳥倉登山口9:10… 13:30三伏峠(泊) 8/12三伏峠4:30…小河内避難小屋…高 山避難小屋…荒川岳(前泊)…18:30荒川小屋(泊) 8/13 荒川小屋7:30…9:40赤石岳…13:00百間洞山の家(泊) 8/14百間洞山の家6:00…見岳…聖岳…17:00聖平小屋(泊) 8/15聖平小屋6:00…(聖沢コース)…14:00樺島(泊) 8/16 聖沢=畑薙第一ダム14:25=しずてつジャストライン静岡 駅=東京	赤石岳、聖岳など、主要な山頂では遠望もきいたが、大気が小河内避難小屋から悪化しては降雨になった。やっぱり南アルプスの3000mは大きい。
619	個人山行	岩登り		北アルプス	剣岳八峰	8/10	8/13	8/10 大町=扇沢15:30=黒四ダム…16:30内蔵助谷(泊) 8/11 テン場6:00…11:30はしが谷乗越…14:00真砂沢 (泊) 8/12 テン場5:30…9:00 5・6ノコル…11:30 6峰 …長次郎雪渓…17:30真砂沢テン場(泊) 8/13 真砂沢 6:30…8:30はしが谷乗越…10:00内蔵助谷…14:00黒四 ダム=15:30扇沢=大町	長期予報では晴れの見込みだったが、上空の不安定な雷雨で稜線は曇り雨にたたられた。またこの時期はクライマーが集中して6峰ABCは順番待ちの混みようだったので6峰まで登り雨のため懸垂下山した。はしが谷乗越は厳しいながらも以前より整備されてきている。長次郎谷は雪渓が崩壊して右俣、左俣とも通過できない。それでも時々晴れ間が出るので大きな岩山でさすがに圧倒されるスケールで他では経験できない。
620	個人山行	ハイキング		頸城	斑尾山	8/11	8/13	8/11成瀬20:30=小田急相模原21:00=高尾IC=豊田飯山 IC=24:30道の駅ふるさと豊田(泊) 8/12道の駅=菅川= しらべ台P8:15…9:30大明神岳…10:00斑尾山…12:30駐 車場=道の駅しなの(泊) 8/13道の駅=黒姫高原コスモ 園登山口5:30…(癒しのコース散策)…9:00駐車場=小 布施散策=相模大野	斑尾山は手軽なコースが沢山あるので、家族津の登山客だ賑わっていました。北峰から少し行ったところにヤブキンの群生がありました。黒姫山は天候不順の為、途中から散策コースに変更、小布施散策に切り替え、各所の道の駅で果物、お野菜を買い求めました。
621	個人山行	ハイキング		北アルプス	槍ヶ岳	8/12	8/14	8/12自宅(車)=(中央高速)=松本=沢渡=上高地バス ターミナル12:00…明神…徳沢…15:00横尾山荘(泊) 8/13山荘6:00…7:40槍沢ロッジ…大曲…天狗原分岐… 12:45槍ヶ岳山荘12:45…13:20…槍ヶ岳…15:00槍ヶ岳山 荘(泊) 8/14山荘6:00…天狗原分岐…9:30槍沢ロッジ… 横尾山11:00…11:35…14:40上高地バスターミナル=沢渡= 中央高速松本IC=自宅	山頂付近はガスがかかっていたが先ず登頂した。穂先は多少の渋滞待ちがあったが、ピーク時の3時間は過ぎていた。翌日はこの光景に恵まれ槍の姿を間近に見せる事ができ本当によかった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
622	個人山行	ハイキング		東北	森吉山	8/12	8/15	8/12大和8:00=海老名IC=道の駅かみこあに(車中泊) 8/13道の駅=森吉山野生鳥獣センター8:30=赤水溪谷分岐 =桃洞沢遊歩道=桃洞滝=遊歩道=赤水溪谷分岐=森吉山野生鳥獣センター14:00=森吉山荘入浴=阿仁前田駅前(車中泊) 8/14阿仁前田5:30=こめがけ山荘6:30=(様田コース)石森8:30=森吉山10:00=10:30=石森11:50=こめがけ山荘14:00=常磐自動車道SA(泊) 8/15SA=帰路=15:00高座渋谷	例年でない曇りと降雨が異常に大量発生！野生鳥獣センターからの遊歩道を全身50か所以上を朝まで登行意欲喪失し、逃げるように退散。森吉山は穏やかな山容で時折涼しい風も吹き抜けてのんびりと歩くことが出来た。軽装のゴンドラ利用の登山者が多いように見受けられた。頂上付近には名残の花々が咲き競って綺麗だった。翌日より東北地方に前線が停滞して天候不良の予報のため焼石岳と田代山は割愛して帰った。
623	個人山行	沢登り		奥秩父	竜喰谷	8/14	8/15	8/14 橋本21:00=道の駅たばやま(仮眠) 8/15 道の駅6:00=石橋花橋P6:45=竜喰谷山合7:00=精錬場ノ滝7:30=下取小屋ノ滝7:45=曲り滝8:05=中ノ平沢山合9:15=常木林道10:00=石橋花橋P12:00=日帰り温泉(丹波山のめこの湯)13:00=15:30橋本	水量はやや多めで、平水であれば登登できる滝も巻かざるを得ない箇所が多かった。下山路として、大常木林道530m地点から二之瀬に下降する経路をとり、さらに1400m地点から踏み跡をたどり石橋花橋にダイレクトに下降して駐車スペースに戻った。
624	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳 (丹沢表尾根縦走)	8/15	8/15	秦野7:44=8:30ヤビツ峠9:00登山口…二ノ塔…三ノ塔…鳥尾山…行者岳…新大日…塔ノ岳13:00=13:10…花立…壺山…大倉登山口15:50=渋谷	バスはお盆ダイヤで運行。登山者も少なかった。登りは強い風に助けられ暑さも和らぎ、ガスも流されて秦野盆地から相模湾までの眺望。何度も表尾根は歩いているが、これだけの眺望は初めて、得した気分。しかし下山は蒸し風呂状態。ただただ、暑かった！
625	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺岩場	8/15	8/15	広沢寺12:00~16:00	安全第一にシステムの確認をしながら、トップロープの支点づくり、回収、バックアップを取ってのリード、ダブルロープでのマルチの練習をした。
626	個人山行	ハイキング		北アルプス	鹿島槍ヶ岳	8/16	8/18	8/16 バスタ新宿15:05=19:36信濃大町 七倉荘(泊) 8/17 信濃大町(タクシー)= 爺ヶ岳登山口6:00=種池山荘9:30=10:00=11:00爺ヶ岳=13:00冷池山荘(泊) 8/18冷池山荘4:00=6:30鹿島槍ヶ岳7:20=冷池山荘9:00=9:30=冷乗越=西俣山合=13:50大谷原(タクシー)=信濃大町=八王子	16日信濃大町にて鳥帽子小屋より濁沢の仮設橋が豪雨により流され入山できないと連絡があり、水晶岳・鷲羽岳縦走の予定を会長・日企画部長連絡のうえ、鹿島槍ヶ岳に転進しました。天候も良く、久しぶりの北アルプスからの展望を堪能しました。
627	個人山行	ハイキング		北アルプス	雲ノ平・高天原 ・鷲羽岳	8/16	8/20	8/16 新宿バスタ22:50(バス)= 8/17=5:50 富山駅6:10(バス)=8:10折立8:20=三角点1870m10:40=五光ベニチ12:10=13:30太郎平小屋(泊) 8/18小屋5:30=薬師沢山合8:30=アラスカ庭園10:40=11:10=雲ノ平小屋11:50=12:05=15:30高天原山荘(泊) 8/19高天原山荘5:30=ワリモ分岐10:00=鷲羽岳10:30=11:45=三俣蓮華岳キャンプ場12:45=13:15=16:20双六小屋(泊) 8/20小屋4:00=鏡平6:15=6:30=わさび平小屋9:30=10:30新穂高温泉=松本=町田	お盆明けて小屋も山もすいていて快適だった。雲ノ平から高天原へ通じた明神社のコースタイムではとても歩けないくらい悪路で時間がかかった。高天原からワリモ分岐までの途中にある水晶池の逆さ水晶はとても美しく素敵なお勧めです。
628	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	8/17	8/17	座間6:41=町田=八王子=高尾=相模湖駅8:10=舟瀬神社…大平…明王峠10:45=11:15=12:00陣馬山…14:30陣馬登山口=藤野=座間	
629	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	赤岳	8/17	8/18	8/17町田21:00(車)=中央道=長坂IC=道の駅青きよさと(仮眠) 8/18 県界尾根登山口P5:40=県界尾根取付点…小三ツ頭…大天狗…9:50赤岳…キレット小屋…13:50権現岳…三ツ頭…前三ツ頭…17:00天女山P=17:35県界尾根登山口P	晴天だが気温が低く休憩中は肌寒く感じた。岩場のあるロングコースで表情を変える赤岳や周辺の山々の景観が気分転換となり良いトレーニングとなった。下山後は県界尾根までタクシー利用3430円、天ノ河原で電話連絡可能。
630	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	金時山	8/17	8/18	8/17町田13:00=箱根湯本(バス)=仙石原の宿(泊) 8/18 宿6:30=金時登山口…ウグイス茶屋…金時山…分岐…奥の院…10:00金時神社登山口	宿の温泉でのんびり・お昼ランチして帰途に着く。
631	個人山行	ハイキング		北アルプス	槍ヶ岳	8/17	8/19	8/17 バスタ新宿7:15=12:13上高地12:55=15:55横尾山荘(泊) 8/18横尾山荘4:40=槍沢ロッジ6:11=6:28=天狗原分岐8:48=槍ヶ岳山荘11:48=12:33=槍ヶ岳13:15=13:45=14:15槍ヶ岳山荘(泊) 8/19槍ヶ岳山荘6:33=天狗原分岐8:10=槍沢ロッジ9:32=9:40=横尾10:55=11:25=14:25上高地=新島々=松本=町田	好天に恵まれ、槍ヶ岳の頂上に登ることができた。肩の小屋から槍の頂上までは少し混んでいて40分ほどかかった。槍ヶ岳山荘からの夕日と朝日が非常にきれいに見えることができた。(帰りの上高地バスターミナルから新島々の間で事故渋滞があり2時間ほどかかってしまった)
632	個人山行	沢登り		北アルプス	高原川水系 沢上(ソウレ)谷、荒城川右俣 →左俣下降	8/17	8/19	8/17 矢部19:15=松本=23:00道の駅奥飛騨温泉郷・上宝(泊) 8/18 道の駅番屋6:00=丹生川川原荒城川出入沢7:30=下俣ナメ通行…林道…二俣=右俣…左俣下降…二俣…林道…17:45荒城川出入り1km手前(デント泊) 8/19 テン場6:00=取付き7:30=通行終了点の道9:30=テン場10:40=平湯温泉=18:15湯野沢	高原川から荒城川の丹生川ダムまでは通行止めが2か所(橋の崩落)あり、折敷地から迂回した。荒城川のルートの核心は遊道となった林道の通行。特に左俣を下降し、堰堤から林道に出るところは完全に怪が怖いルートフラインジが難しい。ロープは30m本で足りる。荒城川の遊コースは最後の滝の高巻きがかかるのか想像がつかないので、少なくとも日帰りでは不可能。尚、荒城川左俣の懸垂下降は少なくて右岸から。
633	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳(表尾根)	8/18	8/18	秦野9:04=9:45ヤビツ峠9:50…二ノ塔11:40 …三ノ塔…行者ヶ岳12:45=新大日13:45=塔ノ岳14:45=15:20=見晴茶屋17:30=18:10大倉	久々にザック重量16kgに調整して登りましたが下山中に膝が痛くなって来ました。連休で自身の体重増加も併せて実質20kg荷重でした。
634	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/18	8/18	高尾山口9:00…登山口(6号路)9:50…高尾山12:00…13:30高尾山口=相模原	珍しい人が少なかった。6号路は沢涸いで涼しく日陰のコース。快適に歩けた。
635	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/18	8/18	八王子7:01=高尾=7:21高尾山口…(稲荷山コース)…城山11:00=12:30=高尾山…(琵琶滝コース)…14:00高尾山口	かき氷を食べに城山まで歩きました。高尾山は相変わらずの混雑ぶりでした。
636	個人山行	ハイキング		東北	一切経山・吾妻小富士 ・二岐山	8/18	8/19	8/18相模大野6:00=横浜=町田IC=白河IC=二岐山御嶽登山口11:30=13:20男岳…13:35女岳…15:10登山口=郡山南IC=福島松川 I = 兎平キャンプ場(泊) 8/19 キャンプ場=ピジターセンター=P8:00=一切経山9:30=9:50…11:00駐車場…吾妻小富士周回…12:30駐車場=二本松IC=相模大野	二岐山はブナ・珍しいアスナロの原生林の中の急登を行う。一切経山は観光地化している大勢の登山客でいっぱいですが、簡単な登山で池田、磐梯山、安達太良山、吾妻連峰の縦走路が広がり見事な三百名山。何よりも眼下の色彩鮮やかな五色沼は素晴らしいです。
637	個人山行	ハイキング		日光・那須	日光・男体山(日光富士) 上州・榛名富士	8/18	8/19	8/18鶴川6:20(車)=高尾IC=高峰IC=ピジターセンターP10:00=山頂駅11:00=11:30=榛名富士山11:40=12:30ピジターセンターP=敷島温泉=沼田(泊) 8/19沼田5:00(車)=6:35二荒山神社P…登山口7:00…男体山11:00=11:45=14:40登山口…二荒山神社P15:10=やしおの湯=清滝IC=東名川崎IC=20:50新百合ヶ丘	二日間とも好天に恵まれ、男体山の途中からは、遠くまで雲の上に富士山が顔をのぞかした。頂上からは中禅寺湖～戦場ヶ原～湯の湖、日光白根、燈ヶ岳、女峰山の眺めが素晴らしい。敷島温泉300円やしおの湯510円(65歳以上は340円)無料休憩室で食事
638	個人山行	ハイキング		南アルプス	蝙蝠岳=池ノ沢池	8/18	8/21	8/18奈良田P6:35=7:00伝付峠入山口…11:20二俣…13:10伝付峠…14:45二軒小屋(暮営) 8/19二軒小屋テン場5:00…11:20徳右衛門岳…13:05蝙蝠岳…15:50北俣岳分岐…16:50 雪投沢暮営地(暮営) 8/20雪投沢暮営地6:00…9:05大井川東俣…9:20池ノ沢…13:10池ノ沢池…16:20広河内岳暮営地(暮営) 8/21広河内岳暮営地6:45…6:15大門沢下降点…大門沢小屋9:15=9:40…13:00奈良田P	今は雪投沢、池ノ沢の登山道は荒廃しており、ほとんどわからない。倒木も多く崩壊箇所もありルート取りは慎重を要する。池ノ沢池は水も少なくなっていたが神秘的である。昔を偲ぶ名ルートの一つである。
639	個人山行	ハイキング		東北	赤水溪谷・森吉山	8/18	8/22	8/18町田=盛岡IC=四季美湖=森吉ダム=19:00阿仁野外活動センター(暮営) 8/19野外活動センター8:00=森吉山野生鳥獣センター8:20=…桃洞の滝10:00=鬼滝12:30=森吉山野生鳥獣センター15:00=袖温泉旅館15:30=17:30阿仁スキー場17:30(暮営) 8/20阿仁スキー場6:10=キャンプ場山口P6:30=(アバ帯コース)…森吉山9:40=キャンプ場山口P 11:30=13:30道の駅雪あねっこ(泊) 8/21雪あねっこ5:00=秋田駒ヶ岳8号目6:00=8:00(散策)=田沢湖畔散策9:00=乳頭温泉9:30=15:30雪あねっこ(泊) 8/22道の駅雪あねっこ6:00=盛岡IC=15:00町田	赤水溪谷は、適量な水量と透明な水の沢歩きは、気分爽快であった。・桃洞の滝と鬼滝は迫力ある見事な自然の造形と凄水量に圧倒された。沢歩きは、重心に戻ったような気分であった。森吉山は、当初予定のヒバクラコースは荒れているとの事で、阿仁スキー場からのアバ帯コースに変更し山頂へ、登山道も良く整備され、夏の花は終わりに、秋の花達を迎え入れた。花の音山だけに沢山の花々に癒された。(エゾオサザリンドウ/チキボウシ/クルマユリ/シロバナチモモニガハ/ハクサンフクロムキヤマキ/キリソウ/ハクサンシジメン)最後にご褒美として「乳頭温泉」にて締めくくるとした。・快晴の下、いい山・いい沢・いい温泉と大満足な旅だった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
640	個人山行	ハイキング		南アルプス	白峰南嶺・大籠岳	8/18	8/22	8/18町田17:00(車)=21:30伝付峠登山口(幕営) 8/19登山口15:30→9:15出合→11:10伝付峠下水場(幕営) 8/20水場5:40→9:30奈良田越→14:30笹山南峰(幕営) 8/21笹山南峰6:30→9:30大籠岳→広河内岳12:00→15:30大門口小屋(幕営) 8/22大門口小屋6:30→9:10工事現場→10:00奈良田第一発電所(タクシー)=車回収=16:10町田	18日夜に田代川発電所の駐車場に駐車し幕営。そこから非常に急な尾根に取付き尾根を乗り越えて内河内川に下る。峠から奈良田越までの林道は所々崩壊しており、道を探す必要がある。奈良田越手前では少し南東に戻ると標柱があり、そこから後継に登山道が続いている。笹山南峰まで樹木が多い踏み跡は瞭然。笹山南峰から大門口下り降下点まではベンキ、赤布が多く後継を歩歩を楽しめる。伝付峠付近からは赤石岳、千枚岳の眺め、広河内山頂からは農島岳、南ア主線の眺めを楽しんだが塩見山頂は雲に隠れていた。
641	個人山行	沢登り		大菩薩	笹子川・大鹿川平沢沢(ズミ沢)	8/18	8/18	愛甲石田6:00=笹子大鹿林道=8:20証地蔵P8:50→平沢沢入渓8:55→標高900M付近より一般道下山→12:00P=天目温泉入浴=16:30愛甲石田	林道脇の駐車場から直ぐに入渓出来る。植林された杉の倒木が多く、沢を埋めている感じで、通行意欲が削がれる。ただ、滝子山への登山道が沢の直ぐ上を通っていて、初心者には心強い。
642	アルパイン企画部山行	沢登り		奥武蔵	軍刀利沢	8/18	8/18	橋本6:00=武蔵五日市7:00=落合橋7:50→軍刀利沢出合8:25(軍刀利沢)→大滝9:15→登山道(940M)11:30→970Mピーク11:40(軍刀利沢左岸尾根)→落合橋13:00=13:30日帰り温泉(瀬音の湯)14:30=武蔵五日市=相原	猛暑が一段落して爽やかな晴れ間の中、久しぶりの軍刀利沢を通行。登れる滝はできるだけ直登することとし、滝登りを多分に楽しめた。
643	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	8/18	8/20	8/18 相模大野17:00=小川山P 8/19 小川山(泊) 8/20 小川山=帰宅	
644	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳・大岳山	8/19	8/19	小田急相模原5:02=八王子=7:20御岳駅7:30(バス)=ケーブル下7:55=8:01御岳山駅8:30→御岳山9:05→奥の院9:55→芥場峠10:30→大岳神社11:15→大岳山11:30→12:00→帰山13:10→15:20奥多摩駅	御岳山はレンジョウマの花盛りだった。御岳山→鍋割山→大岳山間は標高1000メートルの稜線散歩。気持ちよく歩けた。鍋割、大岳、帰山とも山頂100メートルはちよつとした岩登りを楽しめる。コンパスアプリのナビゲーションを使って登り、現在地確認はもとより、1時間後の天気などを教えてくれ使えます。
645	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳山	8/19	8/19	町田7:08=八王子=立川=御岳=滝本(ケーブルカー)→御岳山→レンジョウマ群生地→展望台→ケーブル→御岳渓谷→15:20河合=町田	レンジョウマは見ごろでもっとも素晴らしい。足の不調者がいたので日の出山はカットし御岳渓谷の散策とした。
646	個人山行	ハイキング		上信越	浅間隠山、鼻曲山	8/19	8/19	相模原4:00(車)=あきる野IC=前橋IC=浅間隠山登山口P7:30→浅間隠山9:30→登山口10:30=鼻曲山登山口P10:40→水俣山11:20→鼻曲山12:45→登山口P14:10=各宅	二度上峠の登山口から北面にある浅間隠山と南面にある鼻隠山をそれぞれ往復。レンジョウマは浅間隠山の登山口付近には少しだけ咲いていたけど鼻曲山、鼻曲山の山頂直下の急斜面では見事に群生していい楽しめました。
647	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	霧ヶ峰	8/19	8/20	8/19町田5:47=上諏訪9:50=10:52車山肩→車山12:00→12:30→霧ヶ峰深山13:30→八島温泉→16:30ヒュッテジャベル(泊) 8/20ヒュッテ8:45→ビジターセンター10:00→霧ヶ峰IC10:46=11:30上諏訪	母の憧れヒュッテジャベルは、古き良き山の文化を感じる山小屋。小屋から霧ヶ峰ICに至る道は難しくはないがササが敷になってる箇所あり。人の流れは山一峰々深山→八島温泉に集中しているようだ。ササは増えているらしい。シガの食圧もあってか、マツムシワなど草花の数が減っているように感じた。
648	個人山行	沢登り		奥多摩	水根沢	8/19	8/19	愛甲石田6:00=8:00水根P→8:15水根沢入渓地点8:30→11:30半円の滝→12:00林道→12:30水根P=16:00愛甲石田	元々水量の多い沢だが、今回は飛び切り水量が多く冷たかった。奥多摩では人気の沢だが、途中から引き返すハイパーも多かった。
649	個人山行	沢登り		富士・御坂	愛鷹山 赤瀬川牛ヶ淵 ゴルジュ	8/19	8/19	岳南富士岡駅9:10=赤瀬川沿林道P9:30→c372入渓9:50→牛ヶ淵滝12:30→c0505支流から林道14:00→14:20林道P	東海道本線吉原駅から車で30分の赤瀬川。駿河湾からすぐの距離に大ゴルジュがあるとは！浜水水量とも申し分ない盛夏にぴったりの「思い立ったら赤瀬川」でした。入渓30秒後泳ぎで始まる富士のミネラル水にひたすら浸り続けるカッパの溪。滝と釜と淵にとどろりつかり僅か5分で林道へ。紹介するのにもったいない！秘密のゴルジュを心感堪能した一日でした。
650	個人山行	ハイキング		北アルプス	毛勝山	8/20	8/21	8/20新宿バスタ6:55=13:09魚津IC(タクシー)=片貝山荘(泊) 8/21山荘→登山口4:30→(西北尾根)→10:50毛勝山11:30→西北尾根→16:05登山口→山荘(タクシー)=黒部宇奈月温泉=東京	出発時台風の影響を多少受けるかと思っていたが、全く関係なかった。山頂からは剣岳、鹿島槍、五竜岳など展望抜群。しかし長いほどかき着きには群鳥。水分補給には特に気を使った。タクシー代：魚津IC→山荘7,000円、山荘→黒部宇奈月10,000円
651	個人山行	岩登り		北アルプス	槍ヶ岳(北鎌尾根)	8/20	8/23	8/20 横尾山荘(泊) 8/21 横尾山荘7:00→13:30北鎌出合(ピッケル) 8/22 出合4:30→北鎌尾根→独標→槍ヶ岳山頂13:30→槍ヶ岳山荘(泊) 8/23 槍ヶ岳山荘6:00→小槍登頂7:00→下山	台風19号と20号の間晴れた念願の北鎌尾根縦走を達成しました。通年出合までは残雪があるとのことでしたが今回はなく、また今年の大雨で北鎌沢右岸は大きく変化し荒れていました。尾根には巻道への踏み跡がいたるところにありましたが、ほぼ後継通し直登したため行き止まることはなかった360度の大パノラマを楽しみました。2日目にほぼ垂直または少しオーバーハング気味の小槍へのクライミングを楽しみテッペンで踊りました。
652	個人山行	ハイキング		東北	出羽三山	8/21	8/24	8/21バスタ新宿21:55= 8/22=5:20エスモールBT(鶴岡)6:00=6:35羽黒山陣中P9:00→三神合祭殿・羽黒山10:00→11:50=12:45八合目レストハウス13:10→15:00月山19合目・仏生池小屋(泊) 8/23仏生池小屋6:20→月山・神社8:00→9:00→牛首→湯殿山13:00→16:50=17:50鶴岡BT23:15= 8/24=7:00新宿バスタ=町田	ダブル台風19号、20号の合い間、最高の天気恵まれ羽黒山、月山、湯殿山を心いくまで満喫した。国宝羽黒山五重塔は明治以降の初開原特別拝観で内部の秘仏、五層までの「心柱」、藤巻を巻いた塔を支える4本の柱等内部構造は圧巻で、先人の知恵を思いやった。本邦初公開の羽黒三所大権現仏も拝観できた。湯原は早くも秋色で、雪深い山頂上付近には2ヶ所の雪渓が見られ、ハクサンイチゲ、チングルマ、ハクサンフウロ等の花が咲き競っていた。湯殿山大島居傍の参籠所「ご神湯」で汗が流せる。
653	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	8/22	8/22	大山ケーブルP8:15→大山10:40→11:10→(見晴台経由)→12:30阿夫利神社上社ケーブル駅	昭文社のコースタイム(下社→16丁目)30分は、おかし。
654	個人山行	ハイキング		奥秩父	佐久・御座山	8/24	8/25	8/24愛甲石田17:30=厚木西IC=安曇野IC=22:00七倉P(駐車場泊) 8/25七倉6:00=長野野道=中央道・長坂IC=栗生登山口9:40→御岳神社11:20→御座山11:50→12:00=栗生登山口P13:50=須玉IC=相模湖IC=愛甲石田	当初の計画では「船窪、烏帽子岳周辺」の予定だったが七倉で天候の回復が見込めなかったので会長に連絡後「御座山」日帰り登山に転進した。歩き始めは湿度と気温の高い樹林帯で体も足も重かったが360度的好展望の頂上で疲れも癒された。
655	個人山行	ハイキング		北アルプス	白馬三山縦走	8/24	8/26	8/24町田21:00(車)=相模原愛川IC=八王子IC=安曇野IC=23:30白馬(泊) 8/25第5駐車場5:45(タクシー)=6:10朝食6:30→8:00白馬尻→12:00村宮白馬岳頂上山荘12:00→12:30→14:00杓子岳→15:00白馬鍾ヶ岳→15:45天狗山荘(幕営) 8/26天狗山荘6:00→8:00不揃ノ嶽→10:45唐松岳→11:00唐松山荘→12:30第三ケルン→13:30八方池山荘=八方ゴンドラ乗り場→駐車場=帰宅	天気予報が外れ、激雨のスタートとなる。白馬三山のピークは一つも踏めなかったものの、悪天候の中不揃ノ嶽を通過し八方池根を下り途中で天気が快復し、歩いてきた長い稜線が綺麗に見えた。天気の良い時にもう一度歩きたいものだ！
656	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/25	8/25	町田5:55=八王子=高尾=高尾山口6:45→(稲荷山コース)→高尾山8:40→9:15→(3号路)→(2号路)→10:50高尾山口=町田	山頂→薬王院は倒木のため通行禁止。
657	個人山行	ハイキング		奥秩父	甲武信ヶ岳～川又	8/25	8/26	8/25塩山7:49(タクシー)=8:20西沢渓谷入口→(徳ちゃん新道)→木賊山→甲武信ヶ岳→甲武信ヶ岳→16:40甲武信小屋(泊) 8/26小笠山5:50→破風山→雁坂峠→雁坂小屋→樺避難小屋→突出峠→16:00川又バス停16:36=17:45西武秩父駅	雁坂峠～川又はかねてから気になっていた。今回メンバーに恵まれお付き合いをいただくことができました。快晴の2日目、雁坂峠(日本三大峠)まで緩を広げた富士山もお付き合いです。雁坂小屋で「奥秩父を楽しんでください」の言葉をいただき出発。登山道は広くなく片側山。当然稜線は強いられる足元数ヶ所、十数段はある昇る滝は見事。台風19号20号の直後の登山道倒木は雁坂小屋の方が早々に処理済。後半は広々とした森林の中をひたすら歩いた。樺避難小屋はしっかりした作りでした。
658	個人山行	ハイキング		関西	大台ヶ原山	8/25	8/26	8/25町田6:10=横浜IC=亀山IC=東名阪国道=針IC=15:00大台ヶ原(泊) 8/26大台ヶ原7:30→(東台コース)→日出ヶ岳8:30→正木ヶ原8:50→尾鷲辻9:30→大蛇嶺10:00→シオカラ橋10:20→大台ヶ原P11:45=針IC=亀山IC=横浜IC=22:30町田	日出ヶ岳よりの熊野灘の俯瞰がすばらしかった。富士山の眺望は残念ながら出来なかった。
659	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	赤岳～硫黄岳	8/25	8/26	8/25自宅(車)=美濃戸10:20→(南沢)→行者小屋12:10→12:40→13:50赤岳天冠荘(泊) 8/26赤岳天冠荘6:00→6:40赤岳→硫黄岳9:00→赤岳鉱泉10:10→10:40→(北沢)→11:50美濃戸=自宅	初日は予想通り風が強く眺望も無く、文三郎尾根を地蔵尾根に変更、赤岳登頂は翌日へ。翌日も風が強かったが、眺望はあった。稜線上の最低気温1度、最高気温13度と風が強い事と相まって寒かった。その分、下山後の暑さには参りませんでした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
660	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山～小富士山	8/25	8/26	8/25新松田7:30(バス)＝8:50須走口五合目9:15…七合目12:40～13:10…15:00本八合トモエ館(泊) 8/26トモエ館5:30…頂上久須志神社6:55～8:00…登山口11:40…小富士山11:55～12:15…12:35須走口五合目12:45(バス)＝14:05新松田	2日間晴天。トモエ館でご来光を仰ぎ、雲海に浮かぶ影富士にも感激した。強風のためお鉢巡りは断念し下山。五合目の登山口から小富士山に向かった。八合目より上は10度前後と寒かったのに、新松田駅でバスを降りた途端猛暑でびっぴりした。
661	個人山行	ハイキング		北アルプス	燕岳	8/25	8/27	8/25祐天寺11:00＝中房温泉(泊) 8/26中房温泉登山口5:30…7:00第1ベンチ…合戦小屋9:00～9:30…11:30燕山荘…12:30燕岳…13:00燕山荘(泊) 8/27燕山荘6:40…8:00合戦小屋…10:00第1ベンチ…11:30中房温泉	前夜小雨が降っていたが、朝には天候が回復、気持ちよく歩けた。登山者用の駐車場は満車状態で、停められる状態では無かったが、中房温泉に宿泊したので、登山口目の待合席に駐車できて便利であった。
662	個人山行	沢登り		奥多摩	日原川 川苔谷逆川	8/25	8/25	奥多摩駅8:15川乗橋バス停9:00…川乗林道…逆川入渓9:35…13:25ウスバ林道13:45…ウスバ林道下山…15:30鳩ノ巣駅	バスの中から見た日原川は大増水していても入溪できる水量ではなかったため急ぎょ川乗橋で降り比較的水量が少なめの逆川に転進することにした。逆川は前回通りした時より大分水量が増えていて難なく登れる滝も水圧に戻されながらの遡行となった。
663	個人山行	沢登り		大菩薩	滝子沢左俣	8/25	8/25	矢部5:04＝初狩野6:29…権現橋8:15…12:15滝子山12:45…15:20初狩野	権現橋から上流に延びる砂防ダム工用の道をたどり、最後の堰堤まで行ったところが取り付き。徒歩の場合、権現橋までは林道を通行する。古い記録では、白山権現から取り付いているものがあるが、堰堤が林立していることから避けた方がよい。車の場合、権現橋先の登山道の登り口に駐車場がある。遡行内容は沢登りというより、ガリを登っている感じ。やや荒れ気味。詰めは寂しげな尾根手前の支尾根1500m地点に出た。核心部の一条クラックは、水量が多かったため左から巻いた。
664	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山	8/26	8/27	8/26愛甲石田11:00＝東名高速・御殿場IC＝「富士山スカイライン」＝富士宮5合目(高度順応)12:30～13:30…18:05 9.5合目「胸突山荘」(泊) 8/279.5合目4:25…5:05剣ヶ峰(ご来光)…下山開始5:45…(御殿場プリンスルート)…宝永山…富士宮6合目…5合目P9:25＝「富士山スカイライン」＝R246＝愛甲石田	これ以上ないくらい素晴らしい天気と眺望に恵まれて、気持ちよく富士宮口を起点に周囲コースを楽しめた。プリンスルートもサクサクと歩き通し9:30には下山したので下道(R246)でのんびり帰ったが明け方の寒さに反して、下山後は気温差30度の35℃越えの酷暑だった。
665	個人山行	ハイキング		日光・那須	日光黒檜岳	8/26	8/27	8/26町田5:39＝代々木上原＝北千住＝8:56東武日光駅9:05＝9:50中禅寺温泉10:00＝10:20茶の木平入口…12:00半月山…14:30中禅寺温泉(泊) 8/27中禅寺温泉4:30…6:30阿世高峠…8:00社山…12:00黒檜岳…13:45千手ヶ浜＝赤沼バス停＝東武日光駅17:23＝北千住＝20:30町田	夏休みの事もあり、バス運行に恵まれました。阿世高峠～社山までは男体山と中禅寺湖の景色がすばらしかった。社山から先は笹原の尾根が続く快適な山行のはずでしたが腰までの笹に悩まされました。足尾の町が思ったより近くに感じました。
666	個人山行	ハイキング		北アルプス	徳本峠	8/26	8/27	8/26町田6:43＝八王子＝松本＝上高地12:00…明神13:40…16:15徳本峠小屋(泊) 8/27徳本小屋6:00…岩窟留小屋10:15…二股12:30…徳本峠登山口バス停14:49＝松本16:37…八王子…町田	徳本小屋の責任者曰く、毎年夏休みには葛々の小学6年生を中心に、父兄卒業生で峠を越えて明神まで登山をしていることを聞く。27日の下山の人数が20人余りいること。昔道への憧れもあり、機会があれば地図で葛々への道は確認をしていたので、変更して下る事にする。南沢本流には沢山の支流が流れ込み、轟々と瀬音をたてている。何本もの橋を渡るが、角材の立派な橋、鋼鉄製の橋等々、全てしっかりした橋が架かっているのことに、地域の人の熱意が感じられた。木立の中の癒される道でいた。
667	個人山行	沢登り		奥多摩	真名井沢	8/26	8/26	愛甲石田6:20＝林道上成木川合線＝国際マス釣り場＝林道真名井沢＝8:20真名井沢出合林道脇スペース8:45＝8:50入溪…13:00同沢下降(820m付近)…15:00車＝18:00海老名	久しぶりの真名井沢。初心者向けの穏やかな沢です。ロープワーク、ハーケンの打ち方、懸垂下降など時間を取っておさらいした。
668	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺弁天岩	8/27	8/27	弁天岩場 8:00～13:00 クライミング	マルチのロープワーク確認練習を行い、岩が暑いので日陰のルートと対岸の岩場で練習した。
669	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山	8/29	8/30	8/29松田駅6:50＝7:23御殿場駅7:35(バス)＝8:35須走口五合目9:30…16:30上江戸屋(泊) 8/30小屋6:10…7:50富士山…9:50御殿場下山口…馬の背…14:15宝永第一火口…15:30富士宮五合目16:00(バス)＝16:30水ヶ塚公園17:30＝18:17御殿場駅18:47＝19:48相模大野	二日間とも天候は良く晴れていましたが、風が強く吹いていた。下山は、体調に合わせて休憩時間を多くとり時間がかかった。下山口を富士宮口に変更しました。
670	個人山行	沢登り		丹沢	神ノ川矢駄沢	8/29	8/29	愛甲石田6:40＝神ノ川ヒュッテP…矢駄沢橋入溪8:35…11:40神ノ川林道12:10…矢駄沢根…12:55神ノ川ヒュッテP＝愛甲石田	予想通り7月より水量が多かった。あいにくの天候だったのでシャワークライミングは遠慮しての遡行。十分楽しむことができた。
671	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	飯盛山	8/30	8/30	町田6:05＝八王子＝小淵沢＝野辺山10:00…平沢峠…飯盛山12:00～12:40…14:30清里	マツムシソウや秋の七草が全部揃っていました。車道が長いのがちょっと大変かな？
672	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	景信山～高尾北尾根	8/31	8/31	高尾8:12(バス)＝景信登山口8:50…景信山10:10…堂所山11:00～11:40…夕焼け小焼け分岐…駒木野登山口16:30＝高尾	猛暑日、景信山までは登山者が見受けられたが北尾根は数名の登山者のみ、台風の影響だろうか、登山道は荒れていた。しかも頼みの風もなく暑かった。水2Lを飲み切り静かな山歩きを終えた。